

## OITが誇る『超』研究体験!

## 夏限定企画 オープンラボ 研究室体験リスト

## 枚方キャンパス

情報科学部

OVER THE \_[MIT

研究分野リスト 学科名ではわからない、自分の興味のある分野をチェックし、研究体験に行こう。

分野番号	分 野	分野番号	分 野	分野番号	分 野	分野番号	分 野
1	美術	4	地球·宇宙科学	7	情報工学	10	画像・音響工学
2	数学	5	システム・制御工学	8	通信工学	11	経営工学
3	物理学	6	総合情報学	9	電子工学	12	医用工学

	データサイエンス学科						
ラボ番号	実施場所	分野番号	テーマ	内 容			
ID-1		11	モノづくり現場を見える化する	生産性向上の取り組みは、現状把握からスタートします。モノづくり現場を どうしたら把握できるか考えてみよう。			
ID-2		7	分散コンピューティングで進化する人工知能	センサなどを搭載した超小型コンピュータが環境に多数存在し、 それがクラウドと通信をすることで賢くなっていきます。			
ID-3		5.6	都市の可視化による人間中心の街づくり	人流データやリアルスケール社会シミュレーションを用いて都市全体を 可視化し、それらを使った新しい街づくりの方法を考えます。			
ID-4		5	データサイエンスで読み解く災害の過去と未来	テキスト分析と避難シミュレーションを用いた研究事例を通して、 災害の過去を分析し未来を予測することを考えてみよう。			
ID-5	1号館4階 ラーニング コモンズ	7	[パネル展示] 演習の進捗データを活用した可視化	大量に収集されたデータを活用するためには、まず可視化が重要です。 可視化されたデータから次の行動を考えてみよう。			
ID-6	コモノス	2.6	[パネル展示]ミステリー: 人間ドックで「超正常者」6.6%の謎	人間ドックデータにおけるスーパーノーマル(超正常者)の割合を年代別に 調べてみると、意外なことが分かりました…!			
ID-7		7	[パネル展示] 物流のボトルネック解消にチャレンジ	港湾面積があまり大きく取れない日本の港が海外大型港に対抗するために、IT化・知能化による物流効率の改善に挑みます。			
ID-8		2.6	[パネル展示] 時系列データを用いたデータ解析	時系列データとは、時間に伴い変動するデータを表します。 このデータを用いてどのような分析ができるでしょうか…?			
ID-9		5.11	[パネル展示] 生産スケジュール改善サイクルの開発	遺伝的アルゴリズムにより良好な生産スケジュールを短時間で決定します。 ロット分割と併用することで、生産計画を効果的に策定できます。			

			NEW 実世界情報学科	[2025年4月開設]
ラボ番号	実施場所	分野番号	テーマ	内 容
IR-1		7	IoTシステムを使って楽しい生活	loTシステムとその応用について展示し、 人の生活を快適にすることを目指した研究例を紹介します。
IR-2		7	人の活動支援のための情報技術	人間のコミュニケーションや学びを支援する画像認識技術・ VR/AR技術を紹介します。
IR-3	1号館6階 知能情報	4	地形・地層に隠された情報を読む!	3Dスキャナやドローンによる奈良県川上村の滝の観測結果から地形・ 地層に隠された情報を読み解いていきます。
IR-4	システム研究 センター	7	人物認識と関係性を推定	カメラ画像から人物を特定して、その人物とどのような関係性があるのか を推定する研究の一例を紹介します。
IR-5		12	バランス能力を測定しよう!	身体重心の動きから、立位バランス能力を測定します。
IR-6		7	Al×loTが拓くサイバーライフ	AIやIoTなどの情報科学技術を活用した、未来のサイバーライフにつながる研究を紹介します。
IR-7	2号館6階 263ゼミ室	7	人の支援や理解をする情報技術	福祉/教育/エンターテイメント分野での人の支援など実世界上での課題に 対する研究を紹介します。



のが10年17 株式 チャイ・エルエチャイ 空間テザイン 学科 | 空間テザイン学科 | 空間テザイン学科 | テータサイエンス学科 | 便変 実世界情報学科 (2025年4月開設) | 情報知能学科 | 情報システム学科 | 情報メディア学科 | 全学科対象 (1317) ゲームサイエンスコース (2026年4月開設) 知的財産学科

## 研究分野リスト 学科名ではわからない、自分の興味のある分野をチェックし、研究体験に行こう。

分野番号	分 野	分野番号	分 野	分野番号	分 野	分野番号	分 野
1	美術	4	地球·宇宙科学	7	情報工学	10	画像・音響工学
2	数学	5	システム・制御工学	8	通信工学	11	経営工学
3	物理学	6	総合情報学	9	電子工学	12	医用工学

情報知能学科						
ラボ番号	実施場所	分野番号	テーマ	内 容		
IC-1		7	情報知能学科での学びに触れよう	本学科の学びを一足早く体験しよう。学科の特長を活かした講義・演習に ついて、実際に用いる教材・機器の紹介を交えて説明します。		
IC-2	1号館4階	7-10-12	画像処理でできること	画像処理を用いたさまざまな応用研究の事例を紹介します! 人のポーズで操縦するロボットのデモも実演します。		
IC-3	1401教室	2.3.7	日常に潜む物理現象を体験しよう	物理現象を体感し、情報科学技術への活用を見てみよう。 本学部ならではの物理体験を楽しんでください。		
IC-4		7.10	AIを活用したインタラクティブなゲーム体験	AIによる画像認識などを活用したインタラクティブなゲームを体験しよう。		
IC-5		7.8.9	モノのインターネットの活用事例紹介	マイクロコンピュータを活用した野外データ収集システムの運用事例を 紹介します。		
IC-6	1号館4階 1402教室	7.10	カメラやセンサで測って応用	カメラやセンサで脈拍や呼吸、動きといった生体情報を計測する技術で インタラクティブな体験をしよう。応用事例も紹介します。		
IC-7		7	AIによる人流・混雑・渋滞の見える化	いろいろなAIを利用して、人流や車の流れなどを把握および予測する 技術をデモを交えて紹介します。		

	情 報 シス テム 学 科							
ラボ番号	実施場所	分野番号	テーマ	内 容				
IS-1	1号館6階 1604ゼミ室	7	人材不足のセキュリティ分野で勇者になろう!	情報システムやサービスに潜む数々の「脅威」に立ち向かうセキュリティ 研究を紹介します。				
IS-2	1号館6階 1608ゼミ室	5.7	システムって何?	交通、電力、水道などの社会基盤で使われるシステム技術を紹介します。				
IS-3	1号館6階 1609ゼミ室	7	見えないところで活躍するソフトウェア	身の回りではさまざまなソフトウェアが活躍しています。 その動作の仕組みを具体的なプログラムやデモ体験を通じて紹介します。				
IS-4	1号館6階 1611ゼミ室	2.7	数理最適化をやってみよう!	人工知能の重要な技術である数理最適化をソルバーを使って体験しよう。				
IS-5	1号館6階 第3情報処理 演習室	7	Scratchで体験!ソフトウェアができるまで	Scratchを使ってソフトウェア開発の基本を体験しよう! 設計から実装、テストまでの一連の流れを学べるオーブンラボです。				

	 情 報 メ ディア 学 科							
ラボ番号	実施場所	分野番号	テーマ	内 容				
IM-1	1号館5階 第2情報処理 演習室	7·10	君の手でCGが動く! インタラクティブARプログラミング体験	カメラ映像に合成したCGを、手の動きで操作できる拡張現実(AR)を実現するプログラミング体験。CGの位置・大きさ・回転を自在に操作しよう。 開催時間 11:40~12:20、12:50~13:30、14:30~15:10 定員20名(先着順) ※各回、開始10分前より参加受付を開始します。				
IM-2	1号館6階 1606ゼミ室	7	生成AIを支える技術	生成AIに知的な能力を持たせるための大規模言語モデル(LLM)やその応用について紹介します。				
IM-3	2号館1階 バーチャル リアリティ室	7·10	画像・映像処理技術とXRへの応用	画像・映像処理技術とそれを応用したXRに関するさまざまな研究やシステムの例を紹介します。				
IM-4	2号館1階 ディジタル アーカイブセンター	7	見て、触って、感じる3D	ヘッドマウントディスプレイ、超短焦点プロジェクタなどで最先端の 技術を体験しよう。				
IM-5	2号館2階 222ゼミ室	7	アバタやコンピュータキャラクタとの仮想体験	魅力的なアバタになって筋トレ体験!思いやりのあるコンピュータキャラ クタと面接練習!視線でゾンビと戦う!? さまざまな体験にお越しください。				
IM-6	2号館5階 251ゼミ室	7·10	複合現実感の先に見えてくるもの	現実空間と仮想空間を融合した複合現実感に触れ、さまざまなシーンで ワクワク感を体験しよう。				
IM-7	2号館6階 264ゼミ室	6	"心"を測る	情報科学の観点から、目に見えない"心"を研究するという難しい課題に 挑んできた、認知科学の研究を紹介します。				

